

力動的理解にもとづくロールシャッハ解釈

2021 年度から開講したセミナーです。第 2 期（22 年度）は、前年度の内容を一部刷新してのご案内です。

多くの臨床実践が、精神分析の影響を受けながら発展してきました。ロールシャッハ法はこの代表例の一つと言っていいでしょう。かつては David Rapaport や Roy Schafer をはじめとした優れた精神分析家が、この臨床技法の体系化に貢献しました。本邦でも、小此木啓吾と馬場禮子が体系化した力動的理解の手法は、生きた事例理解を可能にするものとして、広く現場に受け入れられています。

本セミナーでは、この小此木・馬場による解釈技法を足がかりにしなが、ロールシャッハ事例を紐解いていきます。

初回は講師による講義と事例解説を行います。2 回目以降は、毎回、事例提供者のプレゼンテーションに対して、講師 2 名が見立てと理解を示します。事例提供者を交えた 3 名の討論に、セミナー参加の皆様が加わることで、多角的な事例理解が展開することでしょう。

このセミナーでは、「担当講師から正解を学ぶ」という非臨床的なスタンスから脱却し、臨床素材から自由に連想し、生きた対象者理解を得られることを目指したいと思います。

ロールシャッハ法を通して、臨床素材を分析的に考える視点を学びたい皆様のご参加をお待ちしています。

講 師：吉村 聡（上智大学）、北村麻紀子（桜ヶ丘記念病院）、
人見健太郎（みとカウンセリングルームどんぐり）

対 象：ロールシャッハ法の基本を習得している者（経験年数は問わない）
※ロールシャッハ体系は、片口法または包括システムに準拠する

開催形態：現地と Zoom 併用によるハイブリッド方式
現地＝小寺記念精神分析研究財団セミナールーム

定 員：50 名（現地参加定員 10 名を含む）
※原則として、現地参加は本セミナー申込時にお申し出いただいた方のみとさせていただきます。なお、現地参加定員は先着順です。

日 時：全 6 日間（すべて日曜、13 時半～16 時 45 分：途中 15 分の休憩を含む）
入門編（講師による講義と事例解説）：5/29
事例検討編：6/26, 7/24, 8/28, 10/23, 11/20

受講料：36,000 円

申込方法：小寺財団事務局まで、Fax または電子メールでお申し込み下さい。
〒160-0004 新宿区四谷 3-4 SC ビル 6 階
小寺財団事務局 Fax：03-3350-9749 Email：kodera.kt@nifty.com

申込期限：5 月 23 日（月）

NO. _____

力動的理解にもとづくロールシャッハ解釈

本参加申込書は、下記住所まで E-mail または FAX にてお送りください。
なるべくメールのお申し込みをお願いいたします。メールの際は、件名に「ロールシャッハ解釈」と記載し、下記の必要事項をご記入の上お申し込み下さい。

〒160-0004 東京都新宿区四谷 3-4 SC ビル 6 階
小寺記念精神分析研究財団事務局

E-mail : kodera.kt@nifty.com FAX : 03-3350-9749

申込締切 2022 年 5 月 23 日 (月)

申込 月 日

フリガナ 氏 名		(19 年生)
勤務先		
所 属	職 種	経 験 年

(どちらかを○で囲んでください) 自宅 ・ 勤務先

連絡先 住 所	〒	
自 宅	電話	FAX
勤務先	電話	FAX
e-mail アドレス		

参加方法： 会場 Zoom によるオンライン

参加費：36,000円

参加の可否については、受付後順次、申込書に記載の E-mail アドレスに御知らせいたします。 ※Zoom 招待を受け取る E-mail アドレスをご記載下さい。

本セミナーをどのようにして知りましたか？該当する箇所に○をお付け下さい。
郵便・ホームページ・メール・知人の紹介・その他 ()

記載いただいた個人情報は、セミナーのご連絡・ご案内のみに使用いたします。